

平成 25 年度（第 18 回）公益財団法人 篷庵社

特別研究助成募集のお知らせ

公益財団法人 篷庵社は、塩野義製薬株式会社 二代目社長 塩野義三郎氏の遺言に添って、薬学を研究する個人または法人に対して経済的援助をするために、昭和 29 年に大阪府の認可を受けて設立された財団であります。

以来今日まで、日本薬学会発刊の欧文誌の発行を援助したほか、薬学およびその関連領域における国内の優秀な研究者に対して研究助成を行なっております。

平成 8 年度からは、公募による「特別研究助成」を追加創設し助成を行ってきました。

平成 25 年度（第 18 回）の募集テーマは、
「分子構造に基づく創薬戦略」です。
別紙の要項に従って募集致します。奮ってご応募下さい。

これまでの募集テーマ

- 平成 8 年度（第 1 回）「生体機能の生理学的解明」、「創薬シーズの探求と発展」
- 平成 9 年度（第 2 回）「新しいコンセプトに基づいた創薬」
- 平成 10 年度（第 3 回）「臓器障害の分子機構」
- 平成 11 年度（第 4 回）「生体機能の化学」
- 平成 12 年度（第 5 回）「動脈硬化進展制御へのアプローチ」
- 平成 13 年度（第 6 回）「創薬を指向した有機合成」
- 平成 14 年度（第 7 回）「脳・神経障害の分子機構」
- 平成 15 年度（第 8 回）「創薬を指向するナノとバイオの融合科学」
- 平成 16 年度（第 9 回）「がん征圧に向けた新しい分子戦略」
- 平成 17 年度（第 10 回）「ポストゲノム時代の創薬へのアプローチ」
- 平成 18 年度（第 11 回）「病態の解明と革新的治療法開発への応用」
- 平成 19 年度（第 12 回）「生体の機能を有機化学的アプローチで探る」
- 平成 20 年度（第 13 回）「メタボリックシンドロームの分子病態解明」
- 平成 21 年度（第 14 回）「ケミカルバイオロジーを基盤とする創薬シーズの探索」
- 平成 22 年度（第 15 回）「病態解明に基づく新規治療標的の探索」
- 平成 23 年度（第 16 回）「分子標的治療を指向した創薬研究」
- 平成 24 年度（第 17 回）「発症機序に基づく新しい治療法の研究」

平成 25 年度（第 18 回）公益財団法人 篷庵社
特別研究助成募集要項

◆ 募集テーマ：**分子構造に基づく創薬戦略**

◆ 助成金額：500 万円（平成 24 年度 250 万円、平成 25 年度 250 万円）

◆ 採択件数：1 件

◆ 応募資格：45 歳未満【昭和 43 年（1968 年）4 月 1 日以降に生まれた方】で、大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・滋賀県・和歌山県下の大学または研究機関所属の研究者、且つ応募テーマについて主たる研究者であること。
なお、他より大型助成を受けておられる方はご遠慮願います。

◆ 応募方法：応募には所属機関長あるいは所属部門長（学長、学部長、病院長、所長、研究科長、部長等）の推薦が必要です。なお、同一の所属機関長あるいは所属部門長が推薦される人数は 3 名以内とします。
所定の申請書に必要事項を記入の上、所属機関長印あるいは所属部門長印の捺印されたものを当財団宛に 1 部郵送してください。

◆ 条 件：研究助成金収支報告書の提出
助成期間終了後、成果の口頭発表および研究発表論文別刷の提出

◆ 応募締切：平成 24 年 11 月 16 日（金）

◆ 選考結果：当財団の選考委員会において選考の上、理事会で決定し、平成 25 年 3 月末日までに通知します。

◆ 申請書：所属機関の事務部または当財団事務局に請求していただくか、下記ホームページよりファイルをダウンロードしてください。

公益財団法人 篷庵社ホームページ：
<http://www.shionogi.co.jp/ho/index.html>

◆ 問い合わせ先：公益財団法人 篷庵社

〒541-0045 大阪市中央区道修町 3 丁目 1 - 8
電 話：06-6231-9180
F a x：06-6202-1996
E-mail：hoansha@shionogi.co.jp

◇申請書にご記入頂いた個人情報、選考ならびに選考結果の連絡に利用させていただきます。